まちづくり三原
ってどんな活動をしているの？

創業相談窓口について…P15

まちづくり三原とは

株式会社まちづくり三原は、中心市街地の活性化を目的に設立された まちづくり会社です。官民が連携し、にぎわいづくりや空きテナント対策、 まちなか居住の促進などを推進。移住ガイドツアーや交流の場づくり も行い、三原の魅力を伝えています。

新たな挑戦が同時多発的に生まれる、そんなまちをめざしています！

株式会社まちづくり三原
統括マネージャー
泉太貴さん

大学進学で県外に出た後、30歳でUターンし、商店街活性化の手伝いをきっかけに「まちづくり」に関わり始めました。
活動を通じて「一人で頑張るのではなく、多くの人が主人公になれるまちをつくりたい」という思いが強まり、移住者も巻き込みながら地域づくりを進めています。
現在は、まちづくり三原の統括マネージャーとして中心市街地の活性化に取り組み、市街地ガイドツアーや空き家見学ツアーなどを実施。さらに、空き家活用部や移住推進部、スポーツイベント部などの部を設け、メンバーが主体的に動く仕組みを整えています。

新たなまちの拠点づくりへ

都市創造部は、まちのイメージづくりや、中心市街地と連携した新たな拠点づくりを推進する部門です。2026年からは、須波町での新たなプロジェクト「まちづくり須波」も始動します！

都市創造部
三原一哲さん

「まちづクルーチャレンジ講座」でみんなのやりたいを応援！

三原市でまちづくりに関わりたい人を対象とした全5回・約半年の実践型講座です。初回の自己紹介から始まり、自分の「やってみたい」をもとに企画を考え、進捗状況の共有や対話を重ねながら形にしていきます。
最終回には一般公開の発表会も実施。地域とのつながりを深め、主体的に一歩踏み出す力を育てます。

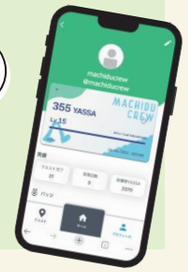
最終発表会

地域共生部
池辺繭子さん

「MACHIDUCREW DAO」で関係人口を増やす！

三原市内外の人がゲーム感覚でまちづくりに参加できるWEBアプリ。地域の困りごとや魅力発信を「クエスト」として提示し、達成するとコインが貯まりレベルアップや特典につながります。活動の貢献度が可視化され、市外・県外の人も仲間として三原と関われるのも特徴。楽しみながら継続的にまちづくりに参加できる仕組みです。

MACHIDUCREW DAO
WEBアプリ



DX-X部
浦谷佳孝さん

スポーツ大会の誘致で、まちを元気に！

スポーツ部
竹谷力さん

「スポーツを通じた市街地の活性化」をミッションに、大規模なイベント誘致に挑戦しています。将来は「スパルタンレース」を三原へ呼ぶことが目標です！

移住相談や交流のきっかけは、ここから。

まちづくりに関心のある移住希望者と地域をつなぐ部門です。また、交流拠点「arica」を運営し、多種多様な人が集まる仕掛けづくりを行っています。

まちづくり乱の会

移住交流部
事業調整部
本田あやさん

エンタメの力で、新たなプレイヤーを惹きつける！

お祭りのプロデュースや「MeetCinemaNight」などのイベントを通じ、「自分も関わりたい！」という意欲あるプレイヤーを巻き込んでいきます。

企画広報部
清水昌宏さん

商店街の課題解決からにぎわいの創出へ

中心市街地に集約されている商店街と連携し、店舗調査やイベント企画、空き店舗の利活用などを通じて三原を盛り上げます。

商店街事業部
菅井皆空さん

空き家活用のことならお任せ！

三原市本町エリアを中心に、空き家の調査や活用相談、DIY講座、ランドバンクなど幅広く活動しています。空き家活用に興味のある方、ぜひ一緒に活動しませんか？

空き家活用部
坂江隆太さん

その他にもこのような活動をしています

キオラスクエア広場事業

JR三原駅前にあるキオラスクエア広場を運営し、中心市街地のにぎわいづくりのため、イベントやマルシェなども定期的に開催しています。

AIカメラ

市街地中心部に16箇所設置されたAIカメラで、通行量や年代別の人の動きを把握し、イベント効果の検証や市街地活性化に活用しています。

SCC事務局事業

三原市主催の起業塾。大学教授と起業家の指導のもと、起業や副業をめざす人が実践的に学べ、想像力・思考力・実行力を養うプログラムです。

お祭りの企画サポート

やっさ祭りではクルージング企画、浮城まつりでは甲冑行列・お堀のライトアップといった三原のお祭りの企画やサポートを行っています。